



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 平田機工株式会社

コード番号 6258 URL <http://www.hirata.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平田 雄一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長兼IR・広報担当

(氏名) 藤本 靖博

TEL 096-272-5558

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	52,118	45.3	5,309	132.6	5,049	125.4	3,665	165.5
28年3月期第3四半期	35,857	3.8	2,282	74.0	2,240	82.3	1,380	106.8

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,250百万円 (95.3%) 28年3月期第3四半期 1,664百万円 (257.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	388.44	—
28年3月期第3四半期	135.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
29年3月期第3四半期	81,036		24,489		29.9
28年3月期	59,681		21,584		35.6

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 24,210百万円 28年3月期 21,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
28年3月期	—	0.00	—	30.00	円 銭	30.00
29年3月期	—	0.00	—			
29年3月期(予想)				85.00	円 銭	85.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	47.0	7,000	139.3	6,500	130.1	4,500	162.6	476.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、『添付資料』3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	10,756,090 株	28年3月期	10,756,090 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	1,320,574 株	28年3月期	1,320,574 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	9,435,516 株	28年3月期3Q	10,202,821 株
----------	-------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、『添付資料』2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料に関しましては、当社ホームページに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、米国におきましては、引続き個人消費が牽引し、緩やかな景気回復が続いており、欧州におきましても英国のEU離脱の選択に伴う金融市場への影響は限定的となっていることから全体としては緩やかな景気回復基調で推移しておりますが、中国をはじめとするアジア新興国経済の成長の鈍化や、米国の今後の経済政策など、不確実性の高まりから、先行きに対する不透明感は払拭されておりません。

一方、国内経済におきましては、雇用所得環境の改善や、経済対策に加え、円安基調へ転換したことから輸出企業を中心に持ち直しの動きが見られております。

このような経営環境のもと、当社グループにおきましては、受注量の拡大や、コスト競争力を強化するために、海外子会社との協力、連携により現地調達、現地生産比率を高めるなど、グローバル市場での事業拡大に注力してまいりました。また、生産量の増大に伴い、負荷調整を積極的におこない、生産リソースの最適な配分や、内製化率の拡大を推進し、詳細な生産スケジュール管理をおこなうことで、生産体制の強化を図り、収益性の向上に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は521億18百万円（前年同期比45.3%増）となり、営業利益は53億9百万円（前年同期比132.6%増）、経常利益は50億49百万円（前年同期比125.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36億65百万円（前年同期比165.5%増）となりました。

事業部門別の営業概況は、以下のとおりであります。

1) 自動車関連生産設備事業

自動車関連生産設備事業におきましては、米国市場での緩やかな景気回復基調の持続により、自動車販売が好調に推移していることや、中国市場では小型車減税措置が牽引役となり需要が拡大しております。特に主力となる北米市場におきまして、従来のパワートレイン関連設備に加え、EVメーカーから第3四半期におきましても継続した受注の獲得、さらに国内自動車部品メーカー向け設備などが堅調に推移しております。この結果、売上高は175億50百万円（前年同期比48.8%増）となりました。

2) 半導体関連生産設備事業

半導体関連生産設備事業におきましては、近年、市場を牽引してきたスマートフォン・タブレット端末などのモバイル関連機器の市場が成熟し、成長が鈍化する一方で、IoT関連や自動運転技術による電子化が進む自動車への対応が活発化することが見込まれる中で、シリコンウェーハ搬送設備案件を予定どおり売上げました。これに加え、次世代のディスプレイとなる有機エレクトロルミネッセンス（有機EL）ディスプレイにつきましては、スマートフォンでの採用の拡大が見込まれており、量産に向けて生産ラインを拡充する動きから、有機EL関連の蒸着装置案件が受注高、売上高とも堅調に推移しました結果、売上高は225億89百万円（前年同期比143.5%増）となりました。

3) 家電関連およびその他生産設備事業

家電関連およびその他生産設備事業におきましては、引合い案件も継続して見込まれておりますが、白物家電を中心とした組立設備案件やタイヤ関連設備案件に一服感がみられたことに加え、当初計画からの売上時期の延期などにより、売上高は97億円45百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりであります。

1) 日本

日本におきましては、自動車のパワートレイン関連設備や、有機EL関連の蒸着装置案件の受注高、売上高が堅調に推移しました。損益面におきましても、売上高の増加に加え、内部リソースの有効活用による内製化率の拡大など、原価低減活動を進めてまいりました結果、売上高は452億8百万円（前年同期比56.5%増）、営業利益は52億57百万円（前年同期比111.0%増）となりました。

2) アジア

アジアにおきましては、家電関連および自動車関連設備の案件を中心として、当初計画からの受注の遅れや、売上時期の延期などにより、売上高の減少が影響しました結果、売上高は35億2百万円（前年同期比20.7%減）、営業損失は36百万円（前年同期は1億27百万円の営業損失）となりました。

3) 北米

北米におきましては、自動車メーカーを中心とした旺盛な設備投資を背景として、受注高、売上高とも堅調に推移しました結果、売上高は30億98百万円（前年同期比47.2%増）、営業利益は1億44百万円（前年同期は53百万円の営業損失）となりました。

4) 欧州

欧州におきましては、欧州市場の緩やかな景気回復基調が続いており、自動車関連設備および家電関連設備を中心として、受注状況は改善しておりますが、売上げにつきましては、低調に推移しました結果、売上高は3億7百万円（前年同期比31.0%減）、営業利益は13百万円（前年同期比38.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて213億55百万円増加し、810億36百万円となりました。その主な内訳は、受取手形及び売掛金の増加156億11百万円、仕掛品の増加32億72百万円であります。負債につきましては、前連結会計年度末に比べて184億50百万円増加し、565億47百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金の増加60億49百万円、短期借入金の増加66億14百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少21億34百万円、前受金の増加23億25百万円、長期借入金の増加51億30百万円であります。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末の35.6%から29.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の連結業績予想につきましては、第3四半期連結累計期間の業績および最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月11日に公表いたしました業績予想の修正をおこなっております。詳細につきましては、本日（平成29年2月10日）公表いたしました「業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益の損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,631,566	8,398,451
受取手形及び売掛金	21,795,575	37,407,463
商品及び製品	178,261	185,357
仕掛品	7,634,078	10,906,820
原材料及び貯蔵品	450,635	467,326
繰延税金資産	1,626,510	1,555,594
その他	1,505,984	2,242,275
貸倒引当金	△64,325	△81,651
流動資産合計	40,758,287	61,081,638
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,915,677	3,562,869
機械装置及び運搬具(純額)	1,041,990	1,527,606
工具、器具及び備品(純額)	508,217	465,979
土地	9,717,325	9,792,337
建設仮勘定	469,833	442,659
有形固定資産合計	15,653,044	15,791,453
無形固定資産		
借地権	25,781	25,781
ソフトウェア	348,454	462,513
のれん	9,551	3,389
その他	14,274	14,274
無形固定資産合計	398,062	505,959
投資その他の資産		
投資有価証券	2,278,552	2,885,995
破産更生債権等	43,205	43,484
退職給付に係る資産	-	248,885
繰延税金資産	83,312	3,339
その他	697,990	704,863
貸倒引当金	△230,784	△228,813
投資その他の資産合計	2,872,276	3,657,754
固定資産合計	18,923,383	19,955,166
資産合計	59,681,671	81,036,805

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,835,071	16,884,162
短期借入金	6,304,780	12,919,423
1年内返済予定の長期借入金	6,518,600	4,384,600
未払金	695,103	610,970
未払費用	2,588,243	1,786,430
未払法人税等	380,744	1,295,151
前受金	2,347,654	4,673,296
賞与引当金	35,392	40,124
役員賞与引当金	157,906	-
製品保証引当金	167,430	193,488
工事損失引当金	153,015	188,248
資産除去債務	-	75,649
その他	408,569	1,102,688
流動負債合計	30,592,510	44,154,234
固定負債		
長期借入金	4,305,700	9,436,500
退職給付に係る負債	329,709	-
役員退職慰労引当金	26,212	31,052
資産除去債務	105,270	-
繰延税金負債	125,230	413,505
再評価に係る繰延税金負債	2,125,323	2,078,009
その他	487,281	434,486
固定負債合計	7,504,727	12,393,553
負債合計	38,097,238	56,547,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,633,962	2,633,962
資本剰余金	2,414,359	2,409,902
利益剰余金	12,908,661	16,398,685
自己株式	△1,153,858	△1,153,858
株主資本合計	16,803,124	20,288,692
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	641,663	1,063,411
繰延ヘッジ損益	815	△218,619
土地再評価差額金	4,314,826	4,206,808
為替換算調整勘定	681,623	△33,135
退職給付に係る調整累計額	△1,194,261	△1,096,293
その他の包括利益累計額合計	4,444,668	3,922,172
非支配株主持分	336,640	278,151
純資産合計	21,584,433	24,489,016
負債純資産合計	59,681,671	81,036,805

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	35,857,383	52,118,199
売上原価	28,592,970	41,003,810
売上総利益	7,264,412	11,114,389
販売費及び一般管理費	4,982,082	5,804,671
営業利益	2,282,329	5,309,717
営業外収益		
受取利息	3,215	4,679
受取配当金	28,835	27,048
保険配当金	19,884	27,939
原材料等売却益	16,776	11,649
持分法による投資利益	1,717	-
その他	45,085	79,005
営業外収益合計	115,514	150,321
営業外費用		
支払利息	99,513	83,116
為替差損	30,804	310,884
その他	27,396	16,712
営業外費用合計	157,714	410,713
経常利益	2,240,129	5,049,325
特別利益		
固定資産売却益	626	363,257
特別利益合計	626	363,257
特別損失		
固定資産除却損	4,258	6,101
固定資産売却損	2,343	208
特別損失合計	6,602	6,310
税金等調整前四半期純利益	2,234,154	5,406,272
法人税等	877,983	1,724,101
四半期純利益	1,356,170	3,682,170
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△24,156	17,075
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,380,327	3,665,095

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,356,170	3,682,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	166,937	421,748
繰延ヘッジ損益	280,679	△219,435
為替換算調整勘定	△154,507	△730,820
退職給付に係る調整額	14,860	96,969
その他の包括利益合計	307,970	△431,537
四半期包括利益	1,664,140	3,250,632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,703,270	3,250,618
非支配株主に係る四半期包括利益	△39,129	14

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	28,888,526	4,417,809	2,105,084	445,963	35,857,383
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,606,786	554,376	947,773	65,437	4,174,374
計	31,495,312	4,972,186	3,052,858	511,400	40,031,757
セグメント利益又は損失(△)	2,491,502	△127,015	△53,834	22,597	2,333,250

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,333,250
棚卸資産の調整額	△54,314
その他の調整額	3,392
四半期連結損益計算書の営業利益	2,282,329

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計
売上高					
外部顧客への売上高	45,208,901	3,502,547	3,098,843	307,907	52,118,199
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,124,957	1,477,993	332,351	68,799	5,004,100
計	48,333,858	4,980,541	3,431,194	376,706	57,122,300
セグメント利益又は損失(△)	5,257,158	△36,277	144,656	13,833	5,379,371

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	5,379,371
棚卸資産の調整額	△70,424
その他の調整額	771
四半期連結損益計算書の営業利益	5,309,717

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	47,406,643	149.8
アジア	4,060,846	80.6
北米	3,653,695	163.3
欧州	731,243	122.5
合計	55,852,429	141.3

当第3四半期連結累計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	18,871,573	146.6
半導体関連生産設備事業	24,186,499	213.4
家電関連およびその他生産設備事業	10,581,294	94.1
その他	2,213,061	54.4
合計	55,852,429	141.3

(注) 1. 金額は、販売価格および製造原価によっており、セグメント間の内部振替前の数値によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間における受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
日本	56,041,302	170.7	34,152,198	152.0
アジア	4,620,506	93.3	4,930,475	122.8
北米	8,792,024	219.2	9,917,284	285.5
欧州	568,037	96.0	689,275	143.6
合計	70,021,871	165.2	49,689,233	163.3

当第3四半期連結累計期間における受注状況を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	受注高 (千円)	前年同 四半期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同 四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	30,465,848	183.0	28,081,633	191.5
半導体関連生産設備事業	27,272,546	215.4	13,496,709	191.3
家電関連およびその他生産設備事業	8,608,257	96.8	5,751,379	75.2
その他	3,675,219	87.7	2,359,512	221.5
合計	70,021,871	165.2	49,689,233	163.3

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。
2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3)販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
日本	45,208,901	156.5
アジア	3,502,547	79.3
北米	3,098,843	147.2
欧州	307,907	69.0
合計	52,118,199	145.3

当第3四半期連結累計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日) (千円)	前年同四半期比 (%)
自動車関連生産設備事業	17,550,884	148.8
半導体関連生産設備事業	22,589,371	243.5
家電関連およびその他生産設備事業	9,745,394	93.6
その他	2,232,549	51.0
合計	52,118,199	145.3

(注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。